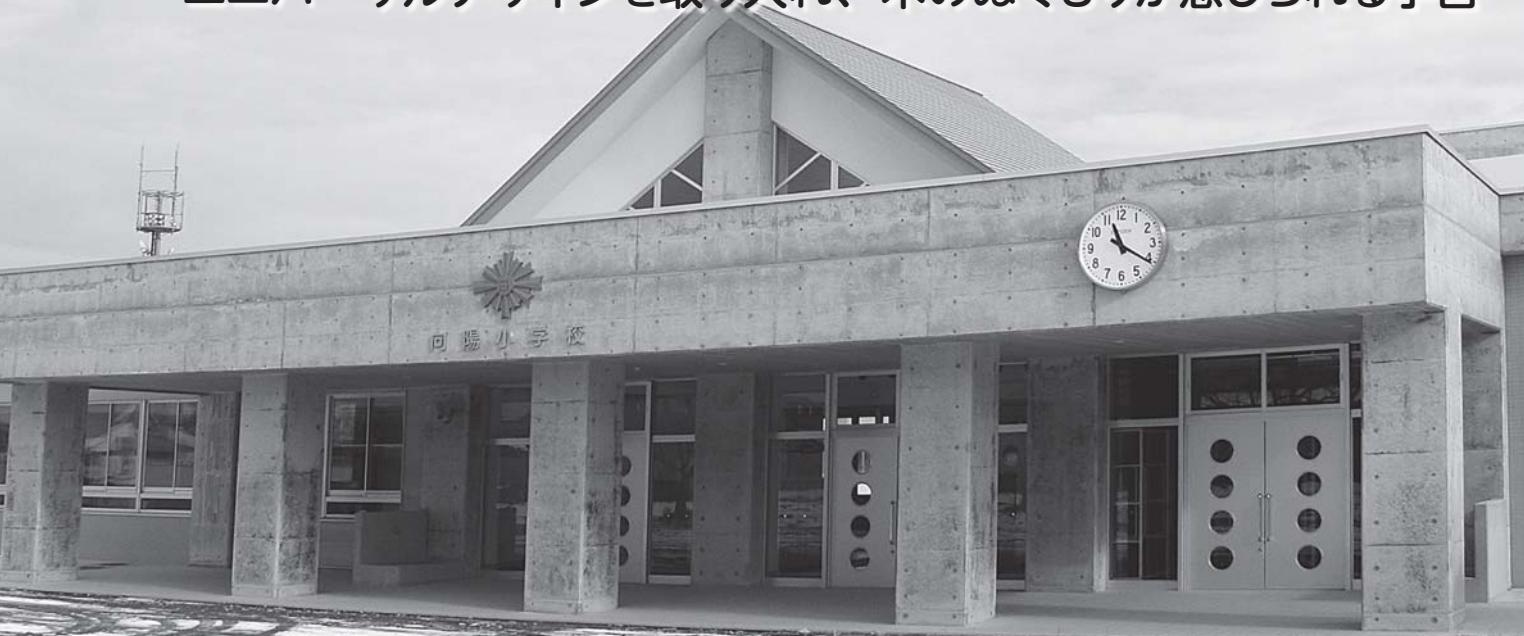


小学校新校舎完成

ユニバーサルデザインを取り入れ、木のぬくもりが感じられる学舎



映像、音響設備も備える多目的教室



明るく開放的な雰囲気の普通教室



アスファルト舗装の中庭。菜園スペースもある



各教室は可動間仕切りで必要に応じて仕切ることができます



自校給食を行う調理室。廊下から見学することができる



三角形の窓から光が注ぐ児童玄関

向陽小学校の全面改築工事が終了し、新校舎が平成23年12月に完成しました。旧校舎の隣に建設された新校舎は、鉄筋コンクリート2階建てで延床面積4,931.85m²。内装にはヒバ材がふんだんに使用され木のぬくもりが感じられるとともに、バリアフリーの児童玄関をはじめ、各所にユニバーサルデザイン（誰にでも使いやすい設計）が取り入れられています。また、中庭を取り囲むように教室等が配置されているのが特徴で、校舎のどの場所からも児童の活動が感じられる空間となっています。教室は廊下側に壁がないオープンスペース方式で、開放的な雰囲気の中で伸び伸び学ぶことができます。全館暖房、防災のための色分け階段などを配置し、次代を担う子どもたちの安全で快適な教育環境が整いました。

新校舎で新学期スタート



1月16日、完成した新校舎で迎えた始業式。6年生の粕谷健至君ら各学年の代表が3学期の目標や新校舎への思いを発表した後、高橋範隆校長が「向陽小学校140年の伝統を受け継ぎ、新しい校舎で新しい伝統を築きましょう」とあいさつしました。続いて全校児童が校歌を合唱すると、新校舎には児童たちの大きな歌声が響きわたりました。

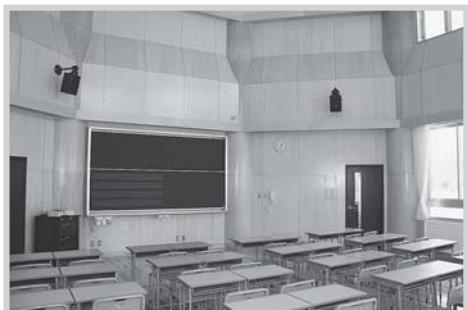
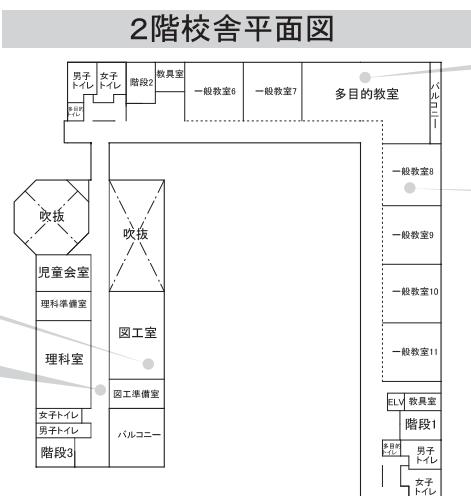
記念すべきこの日、286人の児童たちは、新校舎での新たな一歩を踏み出しました。



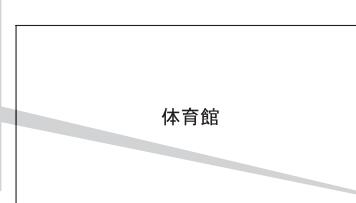
各机に電源完備の図工室



木のぬくもりが感じられる廊下



八角形で吹き抜けの音楽室



1階校舎平面図



33台のパソコンを備えるコンピュータ室



天井が吹き抜けで明るく開放感
たっぷりの図書室

